



負けない心 避難所の夏期講習

宮城県女川町で避難所ともなっている町立女川第一小学校の教室を使ってNPOや町教委が小中学生の学習を支援する夜間学校「女川向学館」を開校。夏休み中の8日にも高校受験を控えた中学3年生を対象にした夏期講習が行われていた―写真（寺河内美奈撮影）。

町では震災で11校あった学習塾が1校に減った。高校生らを支援するNPO「カタリバ」などが地元で被災した塾講師らを起用して同館を開校。授業を受けていた大山莉奈さん(14)は「避難所だと消灯が早いし、あまり勉強する時間がなくて。友達にも会えるので、参加してよかった」と笑顔で話した。